岐阜アパレル・縫製産業景気動向調査

第1部 アパレル産業

1. 調査要領

- (1)調 查 時 期 平成29年1月
- (2)調査依頼企業数 59社
- (3)調查対象期間 平成28年10月~12月
- (4)回答状况有効回答数 55社

有効回答率 93.2%

《業種別内訳》

業種	依頼数	回答数	回答率
メンズファッション	2 1	2 0	95.2%
婦人子供服	3 4	3 1	91.2%
ニット雑貨	4	4	100.0%
合計	5 9	5 5	93.2%

(5)調 査 事 項

- ア 売上高
- イ 在庫
- ウ操業度
- エ 販売価格・仕入価格
- 才 利益率
- カ 資金繰り・借入難度
- キ 業況判断・四半期後の業況見通し
- ク 経営上の問題点
- (ア) 売上の減少
- (イ) 経費の増加
- (ウ) 製品安
- (エ) 求人難
- (オ) その他
- ケ 海外生産の割合

2. アパレル産業景気動向調査結果の概況

岐阜アパレルは、「在庫」DI等の項目で改善を示したが、「売上高」DI、「利益率」DI、「自社業況判断」DI等の項目で悪化を示した。

今期の調査結果の特徴は、DIの前回比較で「在庫」DIで6.9ポイント改善し、「売上高」DIで22.2ポイント、「利益率」DIで18.6ポイント、「自社業況判断」DIで13.4ポイント悪化したことである。 経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「製品安」の順となった。

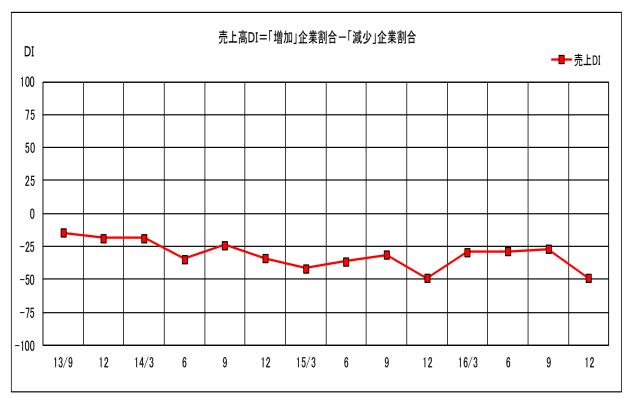
回答企業のコメントとしては、「生産調整したので在庫は適正に推移した」(メンズ)、「廃業・倒産 等取引先が減少し売上減となっている」(メンズ)「デフレ状況が続き加えて消費も悪い。生産コスト の上昇により利益減少している」(婦人子供服)等の意見が聞かれた。

3. アパレル産業景気動向調査結果

1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、5.5%と前回の 19.6%から 14.1ポイントの減少となった。 一方「減少した」とする企業は、54.5%と前回の 46.4%から 8.1ポイントの増加となった。

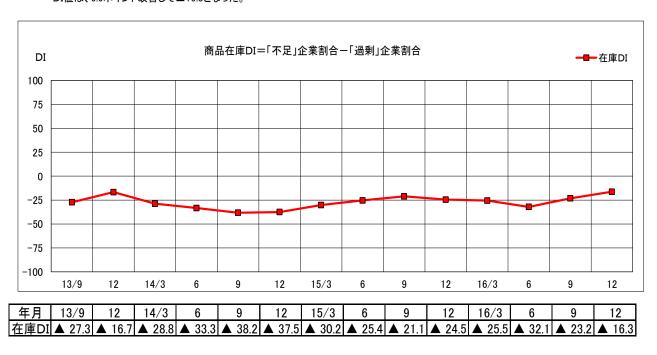
DI値は、22.2ポイント悪化して▲49.0となった。



年月	13/9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3	6	9	12
売上DI	▲ 14.6	▲ 18.5	▲ 18.8	▲ 34.6	▲ 23.7	▲ 33.9	▲ 41.5	▲ 36.4	▲ 31.6	▲ 49.2	▲ 29.1	▲ 28.6	▲ 26.8	▲ 49.0

2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、7.3%と前回の 3.6%から 3.7ポイントの増加となった。 一方「過剰」とする企業は、23.6%と前回の 26.8%から 3.2ポイントの減少となった。 DI値は、6.9ポイント改善して▲16.3となった。



3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、3.6%と前回の 7.1%から 3.5ポイントの減少となった。 一方「低下した」とする企業は、29.1%と前回の 37.5%から 8.4ポイントの減少となった。



(アパレル)

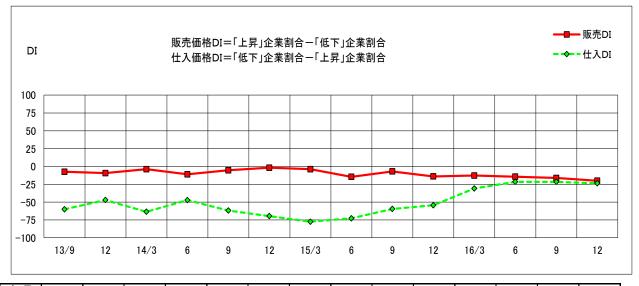
4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、5.5%と前回の 10.7%から 5.2ポイントの減少となった。 一方「低下した」とする企業は、25.5%と前回の 26.8%から 1.3ポイントの減少となった。

DI値は、3.9ポイント悪化して▲20.0となった。

今期、仕入価格が「低下した」とする企業は、5.5%と前回の 8.9%から 3.4ポイントの減少となった。一方「上昇した」とする企業は、29.1%と前回の 30.4%から 1.3ポイントの減少となった。

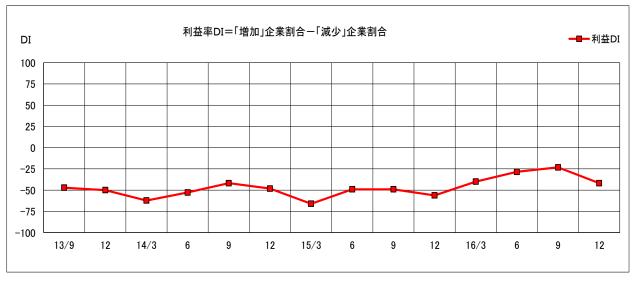




年月	13/9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3	6	9	12
販売DI	▲ 7.4	▲ 9.3	▲ 3.8	▲ 11.0	▲ 5.4	▲ 1.8	▲ 3.8	▲ 14.5	▲ 7.0	1 4.0	▲ 12.7	▲ 14.3	▲ 16.1	1 20.0
仕入DI	▲ 60.0	▲ 47.1	▲ 63.5	▲ 47.2	▲ 61.8	▲ 69.6	▲ 77.4	▲ 72.7	▲ 59.6	▲ 54.4	▲ 30.9	▲ 21.5	▲ 21.5	▲ 23.6

5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、9.1%と前回の 12.5%から 3.4ポイントの減少となった。 一方「減少した」とする企業は、50.9%と前回の 35.7%から 15.2ポイントの増加となった。 DI値は、18.6ポイント悪化して▲41.8となった。



年月 13/9 12 14/3 6 9 12 15/3 6 9 12 16/3 6 9 12 110 12 15/3 12 16/3 12 16/3 12 14/3 14 12 利益DI 🕹 47.2 🗘 50.0 🗘 62.3 🗘 52.8 🗘 41.8 🗘 48.2 🗘 66.1 🗘 49.1 🗘 49.1 🗘 56.2 🗘 40.0 🗘 28.5 🗘 23.2 🗘 41.8

▲ 7.2

9.0

1.8

12.5

0.0

9.1

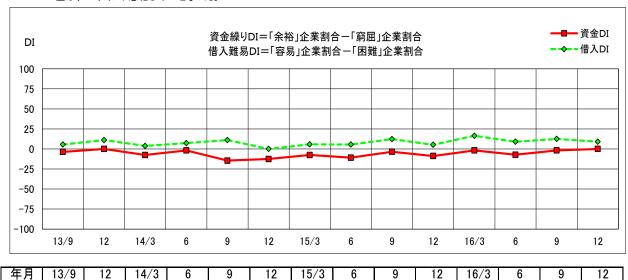
6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、18.2%と前回の 12.5%から 5.7ポイントの増加となった。 一方「窮屈」とする企業は、18.2%と前回の 14.3%から 3.9ポイントの増加となった。

DI値は、1.8ポイント改善して0.0となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、21.8%と前回の 19.6%から 2.2ポイントの増加となった。 一方「困難」とする企業は、12.7%と前回の 7.1%から 5.6ポイントの増加となった。

DI値は、3.4ポイント悪化して9.1となった。



▲ 7.5 **▲** 10.9

5.5

5.8

▲ 3.5

12.3

▲ 8.8 **▲** 1.8

16.4

5.2

7 業況総合判断

5.5

資金DI ▲ 3.6

借入DI

今期、業況判断が「好転」とする企業は、3.6%と前回の 8.9%から 5.3ポイントの減少となった。

一方「悪化」とする企業は、52.7%と前回の 44.6%から 8.1ポイントの増加となった。

11.1

0.0 🔺 7.5 🔺 1.8 🔺 14.5 🔺 12.5

7.3

DI値は、13.4ポイント悪化して▲49.1となった。

3.8

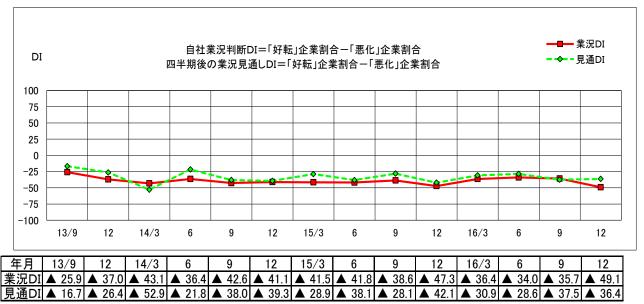
11.1

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、10.9%と前回の 7.1%から 3.8ポイントの増加となった。

0.0

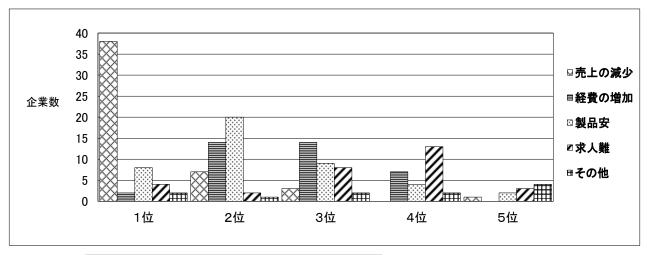
一方「悪化」とする企業は、47.3%と前回の 44.6%から 2.7ポイントの増加となった。

DI値は、1.1ポイント改善して▲36.4となった。



8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「製品安」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	38	7	3	0	1
経費の増加	2	14	14	7	0
製品安	8	20	9	4	2
求人難	4	2	8	13	3
その他	2	1	2	2	4

9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、21.4%と前回の 20.0%から 1.4ポイントの増加となった。一方「減少した」とする企業は、17.9%と前回の 16.0%から 1.9ポイントの増加となった。 DI値は、0.5ポイント減少して3.5となった。



年月	13/9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3	6	9	12
海外DI	20.8	▲ 7.4	▲ 7.7	3.7	5.3	0.0	15.0	1 0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	3.5

4. 業界別調査結果

(メンズファッション)

1 売上高の動向

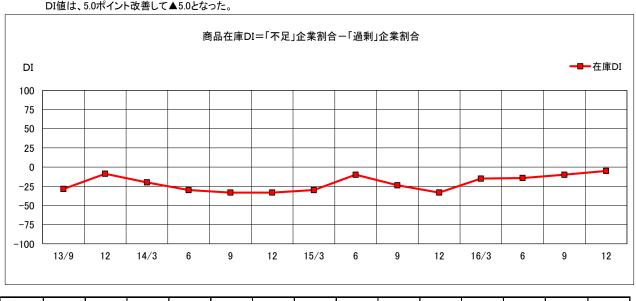
今期、売上高が「増加した」とする企業は、10.0%と前回の 30.0%から 20.0ポイントの減少となった。 一方「減少した」とする企業は、35.0%と前回の 15.0%から 20.0ポイントの増加となった。



2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、5.0%と前回の 0.0%から 5.0ポイントの増加となった。 一方「過剰」とする企業は、10.0%と前回と同じであった。

DI値は、5.0ポイント改善して▲5.0となった。



年月	13/9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3	6	9	12
在庫DI	▲ 28.6	▲ 8.7	▲ 20.0	▲ 30.0	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 30.0	▲ 10.0	▲ 23.8	▲ 33.3	▲ 15.0	▲ 14.3	▲ 10.0	▲ 5.0

3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、10.0%と前回と同じであった。 一方「低下した」とする企業は、10.0%と前回の 25.0%から 15.0ポイントの減少となった。 D1値は、15.0ポイント改善して0.0となった。



4 販売価格・仕入れ価格の推移

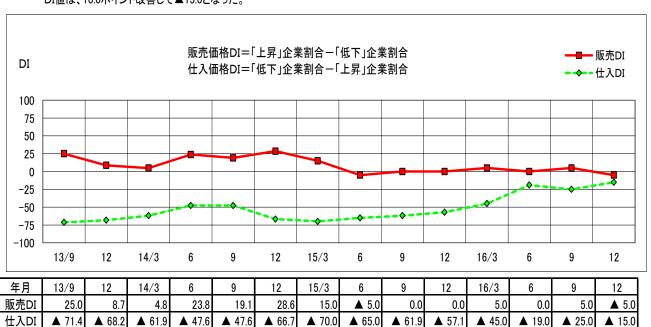
今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、10.0%と前回の 20.0%から 10.0ポイントの減少となった。 一方「低下した」とする企業は、15.0%と前回と同じであった。

DI値は、10.0ポイント悪化して▲5.0となった。

今期、仕入価格が「低下した」とする企業は、5.0%と前回と同じであった。

一方「上昇した」とする企業は、20.0%と前回の30.0%から10.0ポイントの減少となった。

DI値は、10.0ポイント改善して▲15.0となった。



5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、15.0%と前回と同じであった。 一方「減少した」とする企業は、40.0%と前回の 25.0%から 15.0ポイントの増加となった。 DI値は、15.0ポイント悪化して▲25.0となった。



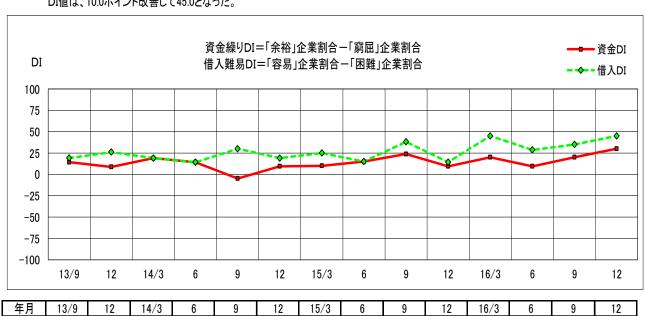
6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、30.0%と前回の 20.0%から 10.0ポイントの増加となった。一方「困難」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

DI値は、10.0ポイント改善して30.0となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、45.0%と前回の 35.0%から 10.0ポイントの増加となった。 一方「困難」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

DI値は、10.0ポイント改善して45.0となった。



年月	13/9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3	6	9	12
資金DI	14.3	8.7	19.0	14.2	▲ 4.8	9.5	10.0	15.0	23.8	9.5	20.0	9.5	20.0	30.0
借入DI	19.1	26.1	19.0	14.2	30.0	19.0	25.0	15.0	38.1	14.3	45.0	28.6	35.0	45.0

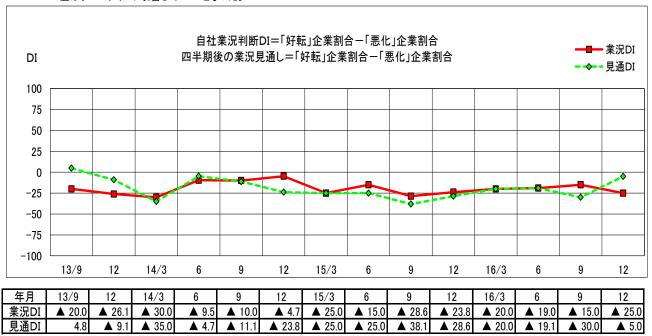
7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、5.0%と前回の 15.0%から 10.0ポイントの減少となった。 一方「悪化」とする企業は、30.0%と前回と同じであった。

DI値は、10.0ポイント悪化して▲25.0となった。

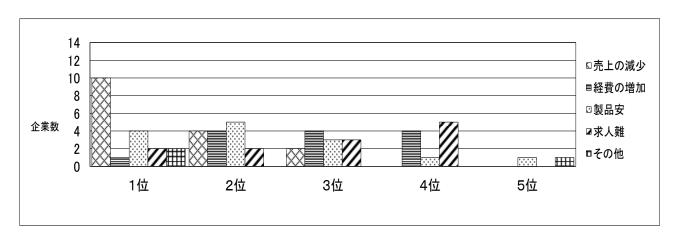
四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、20.0%と前回の 10.0%から 10.0ポイントの増加となった。 一方「悪化」とする企業は、25.0%と前回の 40.0%から 15.0ポイントの減少となった。

DI値は、25.0ポイント改善して▲5.0となった。



8 経営上の問題点

経営上の問題点としては1位「売上の減少」、2位「製品安」となっている。

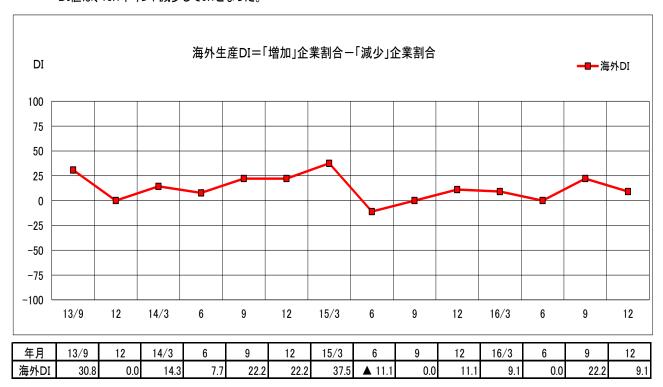


	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	10	4	2	0	0
経費の増加	1	4	4	4	0
製品安	4	5	3	1	1
求人難	2	2	3	5	0
その他	2	0	0	0	1

9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、9.1%と前回の 22.2%から 13.1ポイントの減少となった。 一方「減少した」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

DI値は、13.1ポイント減少して9.1となった。



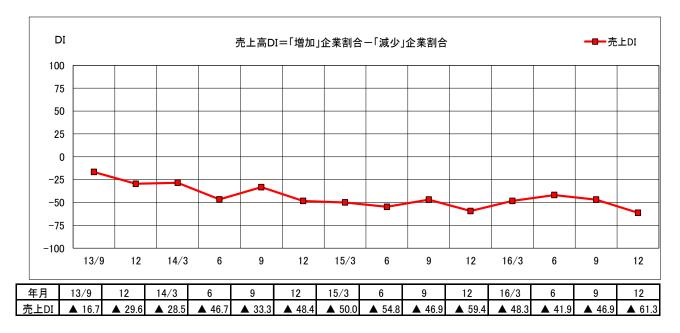
回答企業のコメント

- 生産調整したので在庫は適正に推移した。
- 不透明な先行きに予想がつかない。
- 廃業・倒産等で取引先が減少し売上減となっている。

(婦人子供服)

1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、3.2%と前回の 15.6%から 12.4ポイントの減少となった。 一方「減少した」とする企業は、64.5%と前回の 62.5%から 2.0ポイントの増加となった。 DI値は、14.4ポイント悪化して▲61.3となった。



2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、9.7%と前回の 6.3%から 3.4ポイントの増加となった。 一方「過剰」とする企業は、32.3%と前回の 37.5%から 5.2ポイントの減少となった。



12

3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回の 6.3%から 6.3ポイントの減少となった。 一方「低下した」とする企業は、35.5%と前回の 43.8%から 8.3ポイントの減少となった。 DI値は、2.0ポイント改善して▲35.5となった。



4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、3.2%と前回の 6.3%から 3.1ポイントの減少となった。 一方「低下した」とする企業は、25.8%と前回の31.3%から5.5ポイントの減少となった。

DI値は、2.4ポイント改善して▲22.6となった。

今期、仕入価格が「低下した」とする企業は、3.2%と前回の9.4%から6.2ポイントの減少となった。 一方「上昇した」とする企業は、38.7%と前回の34.4%から4.3ポイントの増加となった。

DI値は、10.5ポイント悪化して▲35.5となった。



5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、6.5%と前回の 12.5%から 6.0ポイントの減少となった。 一方「減少した」とする企業は、54.8%と前回の 40.6%から 14.2ポイントの増加となった。 DI値は、20.2ポイント悪化して▲48.3となった。



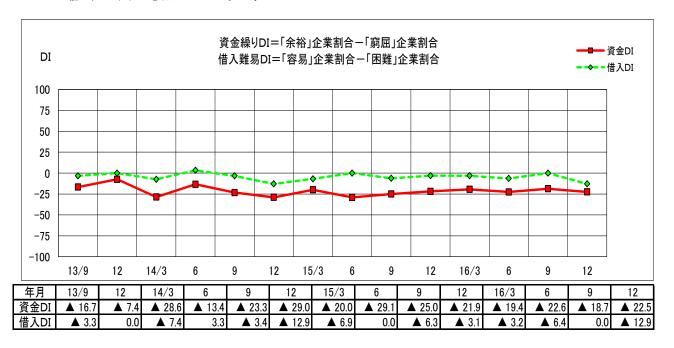
6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、6.5%と前回の 6.3%から 0.2ポイントの増加となった。 一方「窮屈」とする企業は、29.0%と前回の 25.0%から 4.0ポイントの増加となった。

DI値は、3.8ポイント悪化して▲22.5となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、9.7%と前回の 12.5%から 2.8ポイントの減少となった。 一方「困難」とする企業は、22.6%と前回の 12.5%から 10.1ポイントの増加となった。

DI値は、12.9ポイント悪化して▲12.9となった。



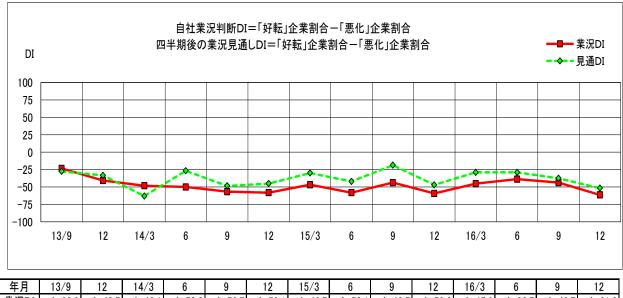
7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、3.2%と前回の 6.3%から 3.1ポイントの減少となった。 一方「悪化」とする企業は、64.5%と前回の 50.0%から 14.5ポイントの増加となった。

DI値は、17.6ポイント悪化して▲61.3となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、6.5%と前回の 6.3%から 0.2ポイントの増加となった。 一方「悪化」とする企業は、58.1%と前回の 43.8%から 14.3ポイントの増加となった。

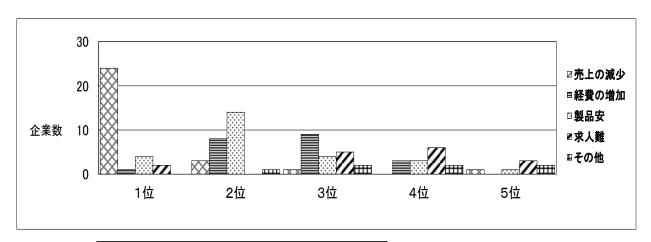
DI値は、14.1ポイント悪化して▲51.6となった。



業況DI **▲** 48.1 **▲** 43.7 **▲** 23.3 **4**0.7 ▲ 50.0 ▲ 56.7 ▲ 58.1 **▲** 46.7 ▲ 58.1 ▲ 59.3 **▲** 45.2 ▲ 38.7 **4**3.7 **▲** 61.3 見通DI ▲ 27.6 **A** 33.3 **▲** 63.0 ▲ 26.7 **4**8.3 **▲** 45.1 ▲ 30.0 **4**2.0 **▲** 18.7 **▲** 46.9 ▲ 29.0 **29.0** ▲ 37.5 ▲ 51.6

8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「製品安」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	24	3	1	0	1
経費の増加	1	8	9	3	0
製品安	4	14	4	3	1
求人難	2	0	5	6	3
その他	0	1	2	2	2

9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、29.4%と前回の 18.8%から 10.6ポイントの増加となった。 一方「減少した」とする企業は、29.4%と前回の 25.0%から 4.4ポイントの増加となった。

DI値は、6.2ポイント増加して0.0となった。



回答企業のコメント

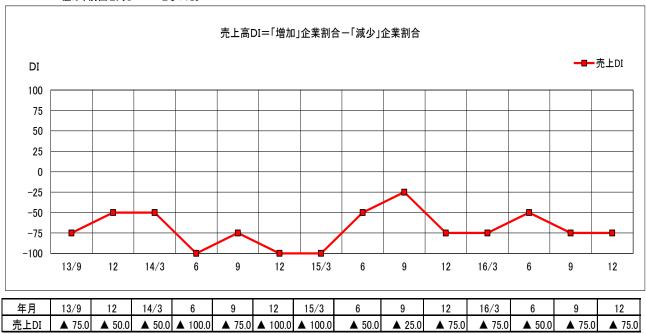
- 円安により利益圧縮されている。
- 売上は、前年並みだが、生産コストの上昇により利益減少している。 デフレの状況が続き加えて消費が悪い。
- 売上・利益面で今後不安である

(ニット雑貨)

1 売上高の動向

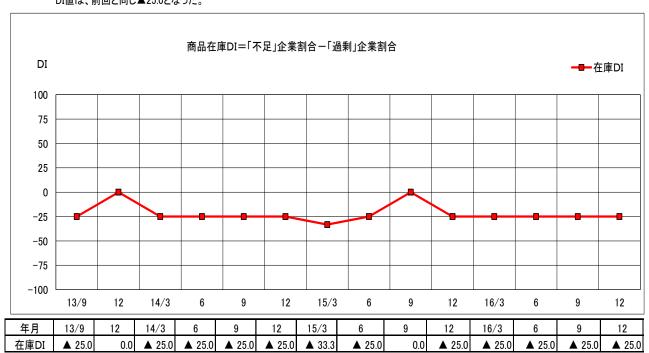
今期、売上高が「増加した」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。 一方「減少した」とする企業も、75.0%と前回と同じであった。

DI値は、前回と同じ▲75.0となった。



2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。 一方「過剰」とする企業も、25.0%と前回と同じであった。 DI値は、前回と同じ▲25.0となった。



3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。 一方「低下した」とする企業は、75.0%と前回の 50.0%から 25.0ポイントの増加となった。 DI値は、25.0ポイント悪化して▲75.0となった。



4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

一方「低下した」とする企業は、75.0%と前回の 50.0%から 25.0ポイントの増加となった。

DI値は、25.0ポイント悪化して▲75.0となった。

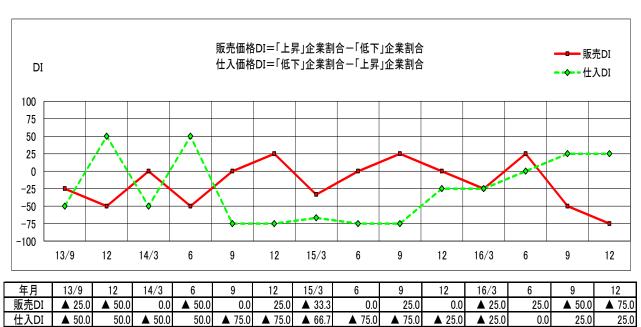
今期、仕入価格が「低下した」とする企業は、25.0%と前回と同じであった。

一方「上昇した」とする企業も、0.0%と前回と同じであった。

DI値は、前回と同じ25.0となった。

50.0

▲ 50.0

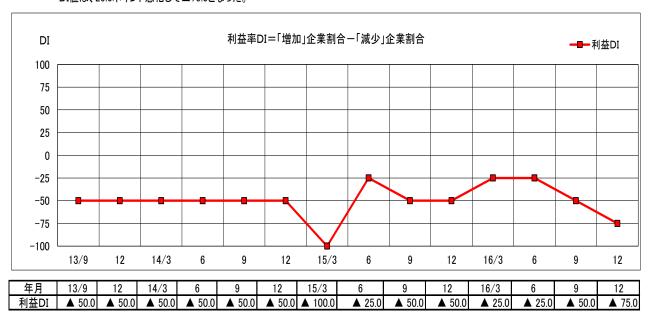


▲ 25.0

25.0

5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。 一方「減少した」とする企業は、75.0%と前回の 50.0%から 25.0ポイントの増加となった。 DI値は、25.0ポイント悪化して▲75.0となった。



6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、50.0%と前回の 25.0%から 25.0ポイントの増加となった。

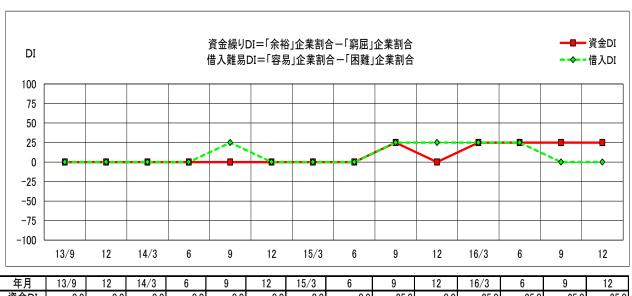
一方「窮屈」とする企業は、25.0%と前回の 0.0%から 25.0ポイントの増加となった。

DI値は、前回と同じ25.0となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

一方、「困難」とする企業も、0.0%と前回と同じであった。

DI値は、前回と同じ0.0となった。



年月	13/9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3	6	9	12
資金DI	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0
借入DI	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0

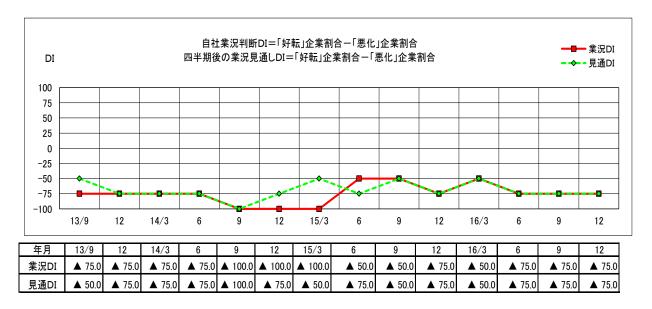
7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。 一方「悪化」とする企業も、75.0%と前回と同じであった。

DI値は、前回と同じ▲75.0となった。 四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

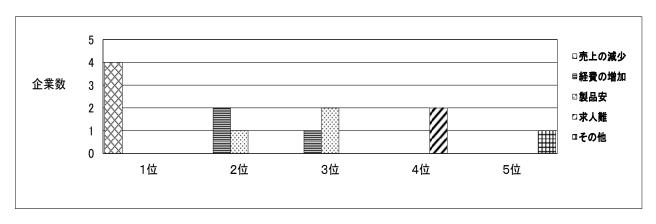
一方「悪化」とする企業も、75.0%と前回と同じであった。

DI値は、前回と同じ▲75.0となった。



8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「経費の増加」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	4	0	0	0	0
経費の増加	0	2	1	0	0
製品安	0	1	2	0	0
求人難	0	0	0	2	0
その他	0	0	0	0	1

回答企業のコメント

○ 販売先数の減少で売上高減少している。

第2部 縫製産業

- 1. 調査要領
- (1)調 查 時 期 平成29年1月
- (2)調査依頼企業数 15社
- (3)調查対象期間 平成28年10月~12月
- (4)回答状况有効回答数 14社

有効回答率 93.3%

- (5)調 査 事 項
 - ア加工賃
 - イ 受注
 - ウ操業度
 - 工 利益率
 - オ 資金繰り・借入難度
 - カ 設備投資
 - キ 従業員充足率
 - ク 業況判断・四半期後の業況見通し
 - ケ 経営上の問題点
 - (ア) 加工賃の減少
 - (イ) 原材料費の増加
 - (ウ) 受注減
 - (エ) 求人難
 - (オ) その他
- 2. 縫製産業景気動向調査結果の概況

縫製産業は、改善を示した項目が無く、「従業員充足率」DI、「四半期後の業況見通し」 DI、「自社業況判断」DI 等の項目で悪化を示した。

今期の調査結果の特徴は、DIの前回比較で、「従業員充足率」DI、「四半期後の業況見通し」DIで各々21.4 ポイント悪化し、また「自社業況判断」DIで14.3 ポイント悪化したことである。

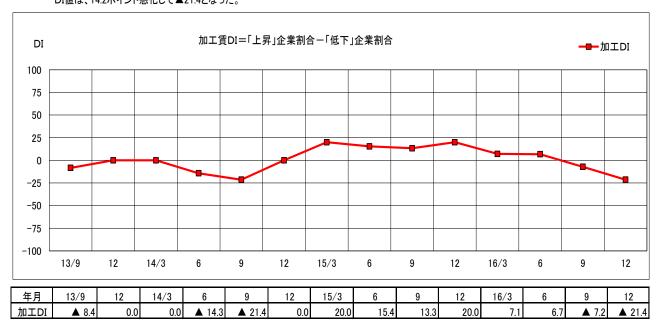
経営上の問題点としては、1位に「加工賃の減少」、「受注減」、「求人難」、2位に「原材料費の増加」の順となった。

回答企業のコメントとしては、「今期は受注が大幅に減少最も悪い」、「受注が減少し加工賃が上がらないのに最低賃金は年々上昇、加えて求人難である。経営環境は悪くなるばかりである」等の意見が聞かれた。

3. 縫製産業景気動向調査結果

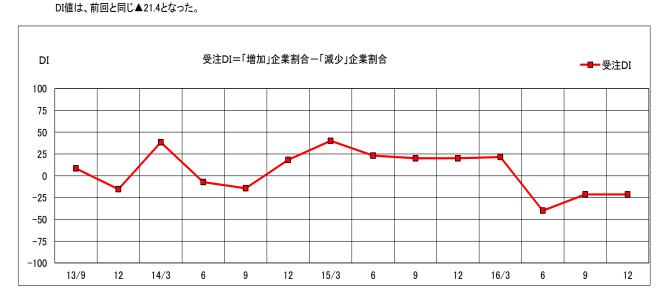
1 加工賃の動向

今期、加工賃が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回の 7.1%から 7.1ポイントの減少となった。一方「低下した」とする企業は、21.4%と前回の 14.3%から 7.1ポイントの増加となった。 DI値は、14.2ポイント悪化して $\triangle 21.4$ となった。



2 受注状況の動向

今期、受注が「増加」とする企業は、14.3%と前回と同じであった。 一方「減少」とする企業も、35.7%と前回と同じであった。



年月	13/9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3	6	9	12
受注DI	8.4	▲ 15.4	38.4	▲ 7.2	▲ 14.3	18.2	40.0	23.1	20.0	20.0	21.5	▲ 40.0	▲ 21.4	▲ 21.4

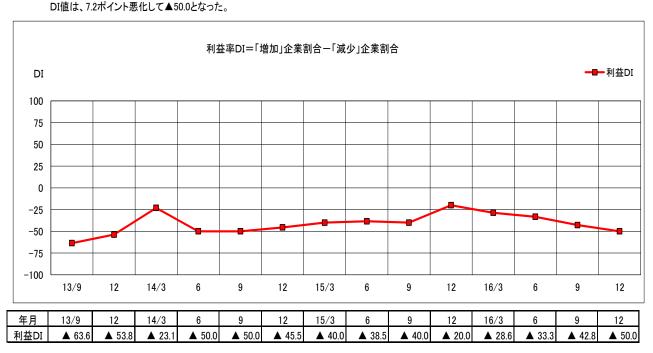
3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、14.3%と前回と同じであった。 一方「低下した」とする企業は、28.6%と前回の 21.4%から 7.2ポイントの増加となった。 DI値は、7.2ポイント悪化して▲14.3となった。



4 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、0.0%と前回の 14.3%から 14.3ポイントの減少となった。 一方「減少した」とする企業は、50.0%と前回の 57.1%から 7.1ポイントの減少となった。



5 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。 一方、「窮屈」とする企業も、35.7%と前回と同じであった。

DI値は、前回と同じ▲35.7となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。 一方、「困難」とする企業も、28.6%と前回と同じであった。

DI値は、前回と同じ▲28.6となった。



6 設備投資の状況

今期、設備投資が「拡大」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。 一方「縮小」とする企業も、28.6%と前回と同じであった。

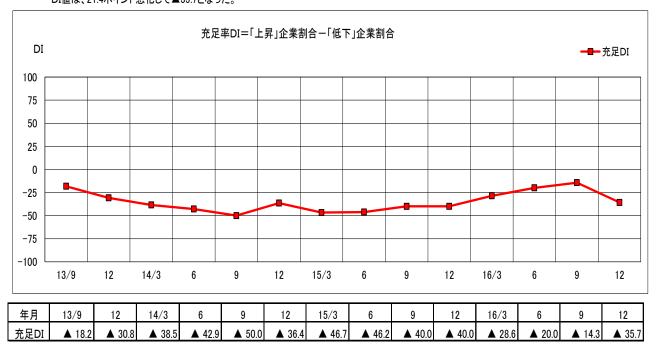
DI値は、前回と同じ▲28.6となった。



(縫製)

7 従業員の動向

従業員充足率が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回の 7.1%から 7.1ポイントの減少となった。 一方「低下した」とする企業は、35.7%と前回の 21.4%から 14.3ポイントの増加となった。 DI値は、21.4ポイント悪化して▲35.7となった。



8 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

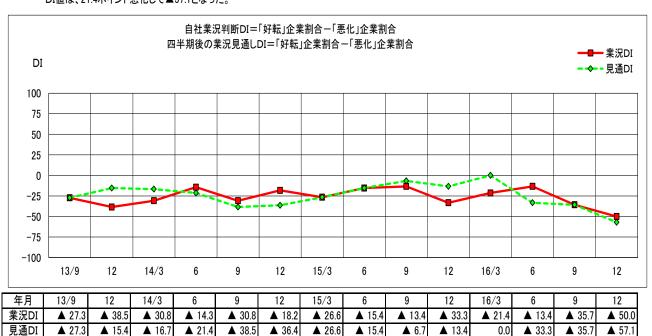
一方「悪化」とする企業は、50.0%と前回の 35.7%から 14.3ポイントの増加となった。

DI値は、14.3ポイント悪化して▲50.0となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

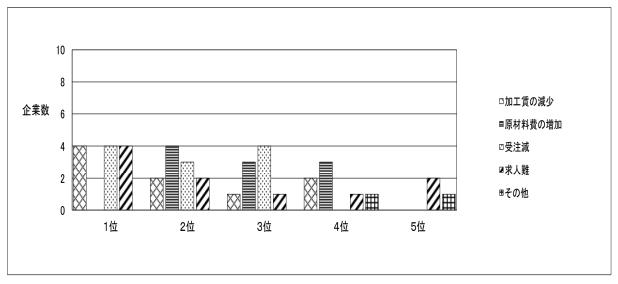
一方「悪化」とする企業は、57.1%と前回の 35.7%から 21.4ポイントの増加となった。

DI値は、21.4ポイント悪化して▲57.1となった。



9 経営上の問題点

経営上の問題点の1位「加工賃の減少」、「受注減」、「求人難」、2位「原材料費の増加」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
加工賃の減少	4	2	1	2	0
原材料費の増加	0	4	3	3	0
受注減	4	3	4	0	0
求人難	4	2	1	1	2
その他	0	0	0	1	1

回答企業のコメント

- 受注が大きく減少した。はっきりとした理由はわからないが、消費の落ち込みが 激しいと思われる。
 - 加工賃がなかなか上がらないのに対し最低賃金は年々上昇し、加えて求人難である。経営環境は悪くなる一方である。
- 今年は特に受注が減少し最も悪い。資金繰りが苦しい。

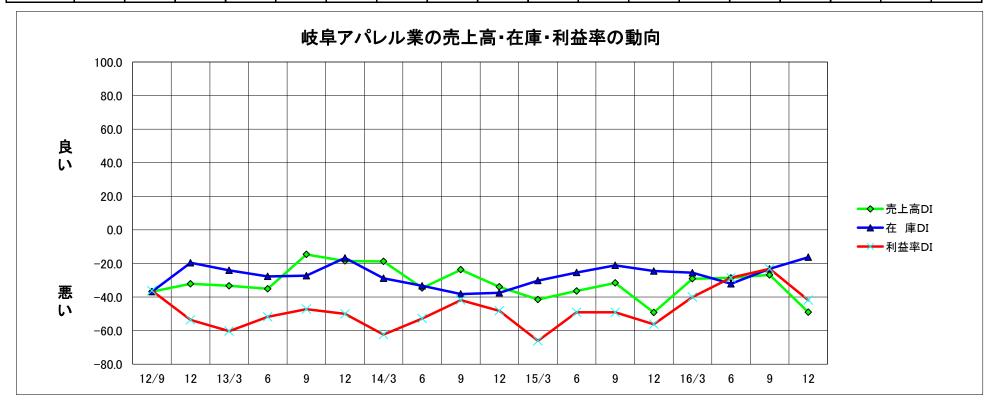
岐阜アパレルの動向

○ 売上高DI前期比で- 22.2 ま イント前年同期比で+ 0.2 ま イント○ 在 庫DI前期比で+ 6.9 ま イント前年同期比で+ 8.2 ま イント○ 利益率DI前期比で- 18.6 ま イント前年同期比で+ 14.4 ま イント

岐阜アパレル業の売上高・在庫・利益率の動向

※調査対象企業数60社

		70-1-7		, , ,	•													
年•月	12/9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3	6	9	12
売上高DI	-36.8	-32.1	-33.3	-35.1	-14.6	-18.5	-18.8	-34.6	-23.7	-33.9	-41.5	-36.4	-31.6	-49.2	-29.1	-28.6	-26.8	-49.0
在 庫DI	-36.8	-19.6	-24.1	-27.7	-27.3	-16.7	-28.8	-33.3	-38.2	-37.5	-30.2	-25.4	-21.1	-24.5	-25.5	-32.1	-23.2	-16.3
利益率DI	-36.2	-53.6	-60.3	-51.8	-47.2	-50.0	-62.3	-52.8	-41.8	-48.2	-66.1	-49.1	-49.1	-56.2	-40.0	-28.5	-23.2	-41.8



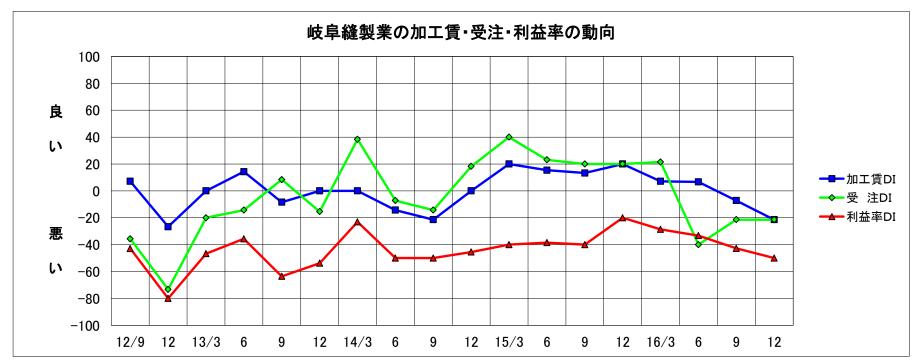
岐阜縫製業の動向

○ 加工賃DI 前期比で - 14.2 ポイント
○ 受 注DI 前期比で + 0.0 ポイント
○ 利益率DI 前期比で - 7.2 ポイント
前年同期比で - 41.4 ポイント
○ 利益率DI 前期比で - 30.0 ポイント

岐阜縫製業の加工賃・受注・利益率の動向

※調査対象縫製企業数15社

<u> </u>																		
年·月	12/9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12	15/3	6	9	12	16/3	6	9	12
加工賃DI	7.1	-26.7	0.0	14.3	-8.4	0.0	0.0	-14.3	-21.4	0.0	20.0	15.4	13.3	20.0	7.1	6.7	-7.2	-21.4
受 注DI	-35.7	-73.3	-20.0	-14.3	8.4	-15.4	38.4	-7.2	-14.3	18.2	40.0	23.1	20.0	20.0	21.5	-40.0	-21.4	-21.4
利益率DI	-42.9	-80.0	-46.7	-35.7	-63.6	-53.8	-23.1	-50.0	-50.0	-45.5	-40.0	-38.5	-40.0	-20.0	-28.6	-33.3	-42.8	-50.0



アパレルDIの推移

アハレル	<i>D</i> 10.	7 JE 19									
	売上高	在庫	操業度	販売価格	仕入価格	利益率	資金繰り	借入難易	自社の業況総 合判断	四半期後の自 社業況見通し	海外生産
1997 6	-22.0	-50.0	-25.0	-28.0	-12.0	-42.0	-33.0		-38.0	-18.0	26.0
9	-27.0	-43.0	-32.0	-20.0	-3.0	-45.0	-37.0		-37.0	-35.0	18.0
12	-66.0	-61.0	-41.0	-51.0	-2.0	-58.0	-54.0		-59.0	-54.0	25.0
1998 3 6	-66.0 -63.0	−60.0 −52.0	-45.0 -52.0	-40.0 -53.0	9.0 3.0	-67.0 -75.0	−55.0 −55.0	-22.0	-60.0 -67.0	−57.0 −53.0	15.0 15.0
9	-74.0	-45.0	-48.0	-52.0	16.0	-72.0	-55.0	-38.0	-69.0	-60.0	26.0
12	-52.6	-22.8	-43.9	-50.9	17.5	-70.2	-42.8	-17.9	-57.9	-50.9	25.0
1999 3	-46.4	-44.6	-39.3	-51.8	26.8	-62.5	-39.3	-28.6	-50.0	-37.5	23.8
6	-31.6	-31.6	-35.1	-57.9	24.6	-40.4	-28.1	-26.8	-35.1	-17.5	38.1
9	-45.8	-25.4	-33.9	-46.7	20.4	−37.3 −25.0	-28.8	−10.2 −3.6	−27.1 −23.2	-18.6	45.8
12 2000 3	−25.0 −45.6	-26.8 -26.3	−25.0 −29.8	-60.7 -59.6	26.8 26.3	-25.0 -42.1	-25.0 -24.6	-3.6 -8.8	-23.2 -40.4	-19.6 -21.1	47.1 52.0
2000 5	-43.1	-29.3	-31.0	-63.8	34.5	-43.1	-22.4	-34	-36.2	-27.6	60.7
9	-53.7	-24.1	-29.6	-64.8	35.2	-61.1	-22.2	-3.7	-40.7	-38.9	56.0
12	-58.2	-32.7	- 4 7.3	-78.2	43.6	-65.5	-23.6	-5.5	-50.9	-38.2	46.7
2001 3 6	-41.1 -50.0	−35.7 −37.9	−37.5 −53.4	-75.0 -77.6	39.3 43.1	-53.6 -60.3	−28.6 −24.1	−12.5 −3.4	-50.0 -53.4	-48.2 -41.4	48.1 66.7
9	-50.0 -54.5	-37.9 -36.4	-53.4 -49.1	-77.6 -65.5	43.1 34.5	-60.3 -61.8	-24.1 -30.9	-3.4 -16.4	-53.4 -60.0	-41.4 -49.1	50.0
12	-46.9	-34.7	-42.9	-59.2	36.7	-53.1	-28.6	-14.3	-55.1	-53.1	37.5
2002 3	-40.7	-24.1	-24.1	-63.0	22.2	-51.9	-29.6	-1.9	-42.6	-40.7	39.1
6	-35.3	-31.4	-33.3	-54.9	29.4	-49.0	-25.5	0.0	-37.3	-31.4	42.9
9	-25.5	-30.9	-29.1	-43.6	21.8	-38.2	-27.3	-10.9	-41.8	-32.7	28.6
12	-40.7	-40.7	-22.2	-48.1	27.8	-46.3	-31.5	-11.1	-38.9	-46.3	36.4
2003 3 6	−34.0 −41.5	−39.6 −43.4	−34.0 −26.4	−54.7 −52.8	18.9 18.9	-41.5 -50.9	−32.1 −18.9	−17.0 3.8	-43.4 -35.8	-41.5 -34.0	35.0 26.1
9	-51.0	-431	-25.5	-49.0	13.7	-58.8	-29.4	-3.9	-43 1	-27.5	34.8
12	-41.2	-35.3	-27.5	-52.9	11.8	-49.0	-19.6	-2.0	-45.1	-35.3	26.3
2004 3	-38.9	-27.8	-22.2	-38.9	11.1	-33.3	-14.8	7.4	-25.9	-24.1	33.3
6	-44.6 -33.3	-46.4 -42.6	−37.5 −29.6	-39.3 -37.0	12.5 3.7	-55.4 -44.4	−17.9 −18.5	1.8 7.4	-42.9 -44.4	−26.8 −31.5	11.5 13.8
12	-33.3 -64.9	-42.6 -57.9	-29.6 -45.6	-37.0 -56.1	3.7 8.8	-44.4 -70.2	-18.5 -29.8	7.4 -3.5	-44.4 -54.4	-31.5 -45.6	7.1
2005 3	-48.0	-16.0	-43.0 -42.0	-42.0	4.0	-50.0	-26.0	2.0	-52.0	-44.0	-7.1 -7.4
6	-22.2	-27.8	-31.5	-44.4	0.0	-42.6	-24.1	11.1	-27.8	-5.6	-3.7
9	-18.2	-32.7	-16.4	-32.7	0.0	-18.2	-10.9	12.7	-10.9	-12.7	9.7
12	1.8	-10.9	-5.5	-27.3	-7.3	-9.1	-1.8	10.9	-7.3	-7.3	10.0
2006 3 6	0.0 -6.0	-22.6 -44.0	-15.1 -16.0	−20.8 −32.0	-13.2 -12.0	-11.3 -20.0	−5.7 −12.0	18.9 10.0	−13.2 −22.0	−3.8 −16.0	−3.4 19.2
9	-0.0 -28.8	-44.0 -36.5	-10.0 -19.2	-32.0 -25.0	-12.0 -19.2	-26.5	-12.0 -15.4	7.7	-22.0 -28.8	-10.0 -23.1	3.7
12	-17.0	-30.2	-15.1	-30.2	-13.2	-30.2	-11.3	7.5	-20.8	-20.8	7.4
2007 3	-37.0	-25.9	-29.6	-24.1	-33.3	-53.7	-16.7	7.4	-40.7	-29.6	15.4
6	-26.0 -33.3	-32.0	-30.0	-36.0	-34.0	-58.0	-12.0	8.0 -3.9	- <u>56.0</u>	-44.0 -41.2	14.3
9 12	-33.3 -38.3	−23.5 −36.2	−37.3 −31.9	-23.5 -17.0	-39.2 -44.7	-51.0 -59.6	-21.6 -17.0	-3.9 -4.3	−52.9 −57.4	-41.2 -46.8	3.8 -10.0
	-36.5	-22.9	-25.5	-24.5	-44.7 -42.9	-44.9	-17.0	-4.3 -4.1	-34.7	-39.6	-4.0
6	-35.2	-29.6	-20.4	-22.2	-42.6	-38.9	-13.0	-1.9	-42.6	-32.7	-14.8
9	-36.5	-34.6	-25.0	-19.2	-48.1	-44.2	-13.5	-9.6	-42.3	-46.2	17.4
12	-52.0	-44.0	-38.8	-54.0	2.0	-56.0	-20.0	-10.0	-57.1	-55.1	-4.8
2009 3 6	−55.4 −52.8	-42.9 -32.1	-50.0 -35.8	-53.6 -62.3	8.9 15.4	-60.7 -64.2	-32.1 -28.3	−7.1 −5.7	-60.7 -50.9	-67.3 -54.7	4.2 -24.0
9	-64.0	-32.0	-55.1	-50.0	14.0	-44.0	-22.0	-6.1	-60.0	-56.0	-18.2
12	-50.9	-18.9	-37.7	-58.5	15.1	-47.2	-17.0	-3.8	-56.6	-49.1	16.7
2010 3	-45.5	-7.3	-25.9	-58.2	-1.8	-50.9	-23.6	-7.3	-43.6	-29.1	-3.8
<u>6</u>	-30.4	-21.4	-20.4	-60.7	-8.9	-46.4	-12.5	-3.6	-30.4	-30.4	3.4
9 12	−32.7 −33.3	−27.3 −18.5	−16.4 −17.0	-41.8 -35.2	−9.1 −25.9	-41.8 -35.2	−18.2 −5.6	1.9 7.4	−32.7 −27.8	−34.5 −40.7	-7.1 0.0
	-45.1	-25.5	-36.0	-37.3	-47 1	-56.9	-17.6	-2.0	-62.7	-40.7 -69.4	4.0
6	-34.6	-38.5	-39.2	-42.3	-26.9 -35.2	-42.3	-17.7	-19	-423	-35.3	0.0
9	-31.5	-40.7	-25.9	-25.9	-35.2	-50.0	-18.6	-1.9	-46.3	-40.0	4.0
12	-18.2	-32.7	-25.5	-32.7	-18.2	-41.8	-14.6	1.8	-38.2	-31.5	14.8
2012 3	-8.9 -13.0	−35.7 −24.1	-8.9 -18.9	-30.4 -27.8	-16.1 -11.1	-28.6 -38.9	-7.2 1.8	−1.8 16.7	-18.2 -21.2	−14.5 −19.6	7.1 7.4
9	-36.8	-36.8	-25.9	-31.0	-8.6	-36.2	-8.7	5.2	-37.9	-29.3	0.0
12	-32.1	-19.6	-14.3	-28.6	-21.4	-53.6	-3.7	5.4	-31.6	-25.9	4.2
2013 3	-33.3	-24.1	-27.6	-17.2	-50.0	-60.3	-8.7	1.8	-42.9	-23.2	3.6
6	-35.1	-27.7	-27.7	-18.5	-53.7	-51.8	-7.4	3.7	-37.0	-27.7	21.7
9 12	-14.6 -18.5	-27.3 -16.7	-11.3 -11.3	-7.4 -9.3	−60.0 −47.1	−47.2 −50.0	−3.6 0.0	5.5 11.1	−25.9 −37.0	−16.7 −26.4	20.8 -7.4
2014 3	-18.8	-28.8	-20.8	-3.8	- 4 7.1	-62.3	-7.5	3.8	-43.1	-52.9	-7. 4 -7.7
6	-34.6	-33.3	-29.1	-11.0	-47.2	-52.8	-1.8	7.3	-36.4	-21.8	3.7
9	-23.7	-38.2	-25.0	-5.4	-61.8	-41.8	-14.5	11.1	-42.6	-38.0	5.3
12	-33.9	-37.5	-30.4	-1.8	-69.6	-48.2	-12.5	0.0	-41.1	-39.3	0.0
2015 3	<u>−41.5</u> −36.4	-30.2 -25.4	<u>−26.5</u> −27.3	−3.8 −14.5	- <u>77.4</u> -72.7	-66.1 -49.1	<u>−7.5</u> −10.9	5.8 5.5	-41.5 -41.8	-28.9	15.0 -10.6
<u>6</u> 9	-31.6	-21.1	-15.8	-70	-59.6	-49.1	-3.5	12.3	-41.8 -38.6	− <u>38.1</u> −28.1	-10.6 0.0
12	-49.2	-24.5	-40.3	-14.0	-54.4	-56.2	-8.8	5.2	-47.3	-42.1	0.0
2016 3 6	−29.1 −28.6	−25.5 −32.1	−25.4 −23.2	-127	-30.9	-40.0	-1 Q	16.4	-36.4	-30.9	0.0
6 9	-28.6	-32.1	-23.2	−14.3 −16.1	-21.5	-28.5	−7.2 −1.8	9.0	-34.0	-28.6	0.0 4.0
12	-26.8 -49.0	-23.2 -16.3	−30.4 −25.5	-16.1 -20.0	−21.5 −23.6	−23.2 −41.8	-1.8 0.0	12.5 9.1	−35.7 −49.1	−37.5 −36.4	4.0 11.1
12	+∂.∪	10.3	20.0	20.0	۷۵.0	41.0	0.0	J. I	43.1	50.4	11.1

縫製DIの推移

縫製I	טוט,	7 1 圧 1 夕				1				<u> </u>	m 1/ #036	
		加工賃	受 注	操業度	利益率	資金繰り	借入難易	設備投資	従業員充 足率	目社の業 況総合判 断	四半期後 の自社業 況見通し	海外生産
1997	6	7.0	20.0 40.0	20.0 13.0	7.0	-40.0		13.0	-13.0	7.0	7.0 7.0	50.0
	9 12	7.0 -33.0	40.0 0.0	13.0 -7.0	13.0	-47.0 -60.0		-13.0 -7.0	0.0 -7.0	0.0	7.0	50.0
1998	3	-33.0 -53.0	-20.0	-7.0 -7.0	-33.0 -47.0	-60.0 -73.0		-7.0 -40.0	-7.0 -13.0	-13.0 -40.0	−33.0 −27.0	0.0 0.0
1990	6	-53.0	-40.0	-47.0	-80.0	-80.0	-60.0	-47.0	-20.0	-60.0	-67.0	-100.0
	9	-47.0	-7.0	0.0	-60.0	-80.0	-67.0	-33.0	-13.0	-47.0	-53.0	0.0
1000	12	-66.7	-46.7	-46.7	-86.7	-73.3	-28.6	-40.0	-26.7	-73.3	-46.7	100.0
1999	3 6	-46.7 -53.3	13.3 -26.7	-13.3 -33.3	-40.0 -60.0	-53.3 -66.7	-42.9 -53.3	−26.7 –33.3	-33.3 0.0	−26.7 −46.7	-7.1 -33.3	0.0 -100.0
	9	-33.3	−26.7 6.7	-6.7	-26.7	-40.0	-40.0	-33.3 -6.7	0.0	-20.0	-20.0	0.0
	12	-53.3	-26.7	-40.0	-66.7	-73.3	-40.0	-46.7	-20.0	-66.7	-60.0	-50.0
2000	3	-33.3	26.7	0.0	-40.0	-60.0	-26.7	-20.0	-13.3	-13.3	-26.7	50.0
	6 9	-68.8 -53.8	−31.3 −30.8	−43.8 −30.8	−50.0 −69.2	-50.0 -76.9	−43.8 −46.2	−18.8 −23.1	-18.8 -7.7	−37.5 −46.2	−37.5 −61.5	なし
	12	–53.6 –61.5	-30.6 -46.2	–30.o –38.5	-69.2 -76.9	-76.9 -53.8	-46.2 -38.5	-23.1 -46.2	-7.7 -38.5	-46.2 -69.2	-53.8	なし なし
2001	3	-50.0	-16.7	83	-58.3	-83.3	-58.3	-417	-8.3	-33.3	-41.7	なし
	6 9	-57.1	-21.4 0.0	7.1 -7.1	-64.3	-35.7	-28.6	−28.6 −21.4	-7.1	-50.0	-42.9	なし なし なし なし
	9 12	–42.9 –33.3	0.0	−7.1 −20.0	-42.9 -53.3	-57.1 -50.0	−50.0 −26.7	−21.4 −26.7	-14.3 -13.3	-50.0 -33.3	-64.3 -33.3	なし
2002	3	-33.3 0.0	-20.0 46.2	-20.0 15.4	-53.3 -7.7	-50.0 -53.8	-26.7 -53.8	-26.7 -7.7	-13.3 -15.4	-33.3 0.0	-33.3 0.0	なし
2002	6	-28.6	-14.3	-28.6	-35.7	-42.9	-42.9	0.0	-14.3	-35.7	-35.7	なし
	9	-14.3	7.1	0.0	-143	-42 9	-21.4	0.0	0.0	-21.4	-7.1	なし なし
0000	12	-46.2	-38.5	-30.8	-76.9	-69.2	-38.5	-38.5	-23.1	-61.5	-53.8	なし
2003	3 6	-60.0 -41.7	-10.0 -33.3	10.0 -33.3	-50.0 -50.0	-50.0 -41.7	-50.0 -33.3	-40.0 -8.3	-30.0 -33.3	-40.0 -50.0	-70.0 -41.7	なし なし
	9	-33.3	–აა.ა 8.3	-33.3 -16.7	-58.3	- 4 1.7 -58.3	-33.3 -41.7	-50.0	-167	-50.0 -50.0	- 4 1.7 -58.3	なし
	12	-53.8	-23.1	-38.5	-84.6	-69.2	-46.2	-38.5	-15.4	-69.2	-76.9	なし
2004	3	-20.0	33.3	-6.7	-46.7	-53.3	-46.7	-13.3	-6.7	-20.0	-6.7	なし
	6 9	−57.1 −53.3	-35.7 -40.0	−28.6 −40.0	−50.0 −66.7	-53.3 -60.0	-64.3 -40.0	−35.7 −26.7	−7.1 −20.0	−57.1 −46.7	−21.4 −13.3	なし
	12	-53.3 -53.3	-40.0 -40.0	-40.0 -46.7	-66.7 -53.3	-60.0 -73.3	-40.0 -46.7	-26.7 -33.3	-20.0 -20.0	-46.7 -40.0	-13.3 -26.7	なし なし
2005	3	-30.8	0.0	0.0	-38.5	-46 2	-30.8	-30.8	-7.7	-30.8	-30.8	なし
	6 9	-42.9	-28.6	-21.4	-35.7	-42.9	-28.6	-21.4	-14.3	-21.4	-21.4	なし なし なし なし
	9 12	-21.4	-7.1 -7.7	-21.4	-50.0 -30.8	-42.9	−28.6 −38.5	-14.3	-14.3	-28.6 -23.1	-21.4 -23.1	なし
2006	3	-30.8 -8.3	-7.7 41.7	-23.1 33.3	-30.8 -16.7	-38.5 -41.7	-38.5 -33.3	-30.8 -8.3	-15.4 -8.3	-23.1 -16.7	-23.1 -16.7	なし
2000	6	-6.7	26.7	20.0	-6.7	-33.3	-40.0	0.0	0.0	13.3	6.7	なし
	9	-15.4	30.8	0.0	-23.1	-23.1	-30.8	-23.1	0.0	-7.7	0.0	なし
	12	-20.0	-20.0	-20.0	-46.7	-53.3	-40.0	-26.7	-6.7	-33.3	-20.0	なし
2007	3 6	−7.1 −6.7	21.4 13.3	14.3 6.7	-14.3 -33.3	-28.6 -33.3	−28.6 −20.0	−21.4 −6.7	-7.1 0.0	−14.3 −20.0	-14.3 -20.0	なし なし
	9	0.7	13.3	-6.7	-26.7	-20.0	-13.3	6.7	-6.7	-13.3	-26.7	なし
	12	-6.7	-13.3	-13.3	-14.3	-13.3	-13.3	-20.0	-6.7	-13.3	-26.7	なし
2008	3	-6.7	0.0	-13.3	-26.7	-33.3	-20.0	-13.3	0.0	-26.7	-26.7	なし
	6 9	-33.3 -33.3	-40.0 -26.7	−33.3 −26.7	-73.3 -73.3	-40.0 -40.0	−20.0 −33.3	−26.7 −20.0	-6.7 -20.0	-53.3 -60.0	-50.0 -73.3	なし なし
	12	-42.9	-64.3	-57.1	-71.4	-64.3	-28.6	-46.2	-15.4	-71.4	-64.3	なし
2009	3	-57.1	-42.9	-42.9	-92.9	-57.1	-28.6	-28.6	-14.3	-100.0	-71.4	なし.
	6	-73.3	-86.7	-80.0	-86.7	-73.3	-46.7	-46.7	-13.3	-86.7	-80.0	なし なし
	9 12	-71.4 -66.7	-71.4 -80.0	-57.1 -73.3	-71.4 -80.0	−71.4 −80.0	−30.8 −46.7	−35.7 −46.7	0.0 -28.6	−71.4 −86.7	-57.1 -78.6	なし なし
2010	3	-50.0	0.0	-21.4	-78.6	-78.6	-14.3	-35.7	-15.4	-64.3	-57.1	なし
	6	-46.2	-69.2	-69.2	-84.6	-69.2	-30.8	-61.5	-16.7	-76.9	-69.2	なし
	9	-15.4	30.8	15.4	-38.5	-61.5	-41.7	-30.8	-23.1	-38.5	-46.2	なし
2011	12 3	-21.4 13.3	0.0 26.7	-28.6 26.7	-64.3 -33.3	-53.8 -53.3	-38.5 -26.7	−14.3 −26.7	-23.1 -33.3	-61.5 -40.0	-46.2 -60.0	なし
2011	ა 6	13.3 -14.3	26.7 -21.4	20.7 -14.3	–აა.ა –50.0	-53.3 -64.3	−26.7 −35.6	-26.7 -35.7	– <u>აა.ა</u> –28.6	-42.9	-14.3	なし なし
	9	-7.1	15.4	0.0	-28.6	-57.1	-35.7	-21.4	-14.3	-14.3	-14.3	なし
	12	-13.3	-33.3	-40.0	-66.7	-40.0	-33.3	-13.3	-6.7	-33.3	0.0	なし
2012	3 6	-20.0 0.0	33.3 -7.1	33.3 0.0	-46.7 -14.3	-53.3 -28.6	-40.0 -14.3	−33.3 −28.6	-20.0 -14.3	-33.3 -7.1	−26.7 −15.4	なし なし
	9	7.1	-7.1 -35.7	-28.6	-14.3 -42.9	-20.0 -42.9	-14.3 -35.7	-20.0 -21.4	-14.3 -7.1	-7.1 -42.9	-15. 4 -57.1	なし
	12	-26.7	-73.3	-71.4	-80.0	-60.0	-13.3	-33.3	-13.3	-66.7	-20.0	なし
2013	3	0.0	-20.0	-13.3	-46.7	-33.3	-40.0	-13.3	-26.7	-40.0	-40.0	なし
	6	14.3	-14.3	-14.3	-35.7	-42.9 -16.7	-35.7	-14.3 -8.4	-28.6	-35.7	-23.1	なし なし
	9 12	-8.4 0.0	8.4 -15.4	8.3 -30.8	-63.6 -53.8	-16.7 -41.7	0.0 -38.5	-8.4 -30.8	−18.2 −30.8	−27.3 −38.5	-27.3 -15.4	なし なし
2014		0.0	38.4	0.0	-23.1	-30.8	-23.1	-25.0	-38.5	-30.8	-16.7	なし
	3 6	-14.3	-7.2	-21.5	-50.0	-21.4	-35.8	-143	-42.9	-14.3	-21.4	なし
	9	-21.4	-14.3	-14.3	-50.0	-42.9	-46.1	-14.3	-50.0	-30.8	-38.5	なし
0015	12	0.0	18.2 40.0	0.0	-45.5 -40.0	-27.3 -26.6	-45.5 -26.6	-27.3 -13.4	-36.4 -46.7	-18.2 -26.6	-36.4 -26.6	なし
2015	<u>3</u>	20.0 15.4	40.0 23.1	33.3 0.0	-40.0 -38.5	-26.6 -38.5	−26.6 −15.4	-13.4 -23.1	-46.7 -46.2	−26.6 −15.4	−26.6 −15.4	なし なし
	9	13.3	20.0	0.0	-40.0	-20.0	-13.3	-33.3	-40.0	-13.4	-6.7	なし
	12	20.0	20.0	-6.7	-20.0	-33.3	-6.7	-26.6	-40.0	-33.3	-13.4	なし
2016	3 6	7. <u>1</u> 6.7	21.5 -40.0	-7. <u>2</u> -20.0	- <u>28.6</u> -33.3	-21.5 -26.7	-21.4 -6.7	−14.3 −26.7	-28.6 -20.0	<u>−21.4</u> −13.4	0.0 -33.3	なし なし
	9	6.7 -7.2	-40.0 -21.4	-20.0 -7.1	-33.3 -42.8	-26.7 -35.7	-6.7 -28.6	-26.7 -28.6	-20.0 -14.3	-13.4 -35.7	-33.3 -35.7	なし なし
	12	-21.4	-21.4	-14.3	-50.0	-35.7	-28.6	-28.6	-35.7	-50.0	-57.1	なし
			-1.1	. 1.0	50.0	30.7	_0.0	_0.0	50.7	50.0	37.1	50